

## 全業種にわたる 労働災害防止推進運動実施中

最新の名古屋北労働基準監督署管内労働災害発生状況をお知らせします。

### 【災害の現状】

- 令和5年1月からの労働災害発生件数の合計は1099件で、令和4年より80件多くなりました。死亡者数は反対に、令和4年が7件、令和5年は4件で、3件の減少となりました。
- 本誌巻頭特集では、「愛知の死亡災害発生状況(速報)」をお伝えしています。令和6年1月4日現在、31件です。

愛知の死亡災害発生状況(速報)によると、「はさまれ・巻き込まれ」・「墜落・転落」・「交通事故」3つの事故の型で全体の約3/4が発生しています。今一度、自社内の確認をしましょう。

### 名古屋北労働基準監督署の労働災害発生状況 (除くコロナ)

(件)

業種	令和5年 12月受付件数	令和5年 発生件数	昨年同期 令和4年12月	昨年同期との比較
製造業	18	182	197	-15
建設業	12	107 (1)	83 (3)	24
運輸交通業	13	163 (2)	139 (1)	24
貨物取扱業	7	27	21	6
商業	19	180	182 (1)	-2
保健衛生業	8	97	75	22
接客娯楽業	9	86	76	10
清掃・ビルメン業	8	77 (1)	77	0
その他の事業	24	180	169 (2)	11
合計	118	1099 (4)	1019 (7)	80

※( )内は死亡者数を内数で表しています。労働災害発生状況は、後日修正される場合があります。

## 私も労災保険特別加入者です 30

### 株式会社カキケン 代表取締役 柿澤羊弘様

私たちカキケンは、愛知県を拠点に東海3県のエリアで大手ゼネコン、県内の建設業の皆様からご支持をいただき、内装仕上工事を行なっています。29年以上の業界経験を持つ代表をはじめとした弊社は、お客様のニーズに合わせた施工技術で、マンション、ホテルや工場まで、あらゆるタイプの建物内の内装を手がけており、創業以来「ボードとLGS(軽量鉄骨下地)」工事を中心に、数々の実績から信頼を得ております。

弊社は、小規模な内装工事店ですので、私自身毎日、現場管理や作業員として従業員と一緒に工事現場に入り、時には高所作業や各種資材・道具を使用する業務を行っています。安全に十分配慮しておりますが、ケガをしないという保証はありません。

法人化後、別の事務組合さんと労働保険の事務委託を頼み、中小事業主等の労災特別加入に入り業務を行っていました。法人化後7年経ち、従業員の出入りもあり雇用保険も含め労働保険の事務委託をご縁のあった、名北労働基準協会さんに委託先を変えることにしました。その時加入していた労災特別加入に関する疑問に適切な助言をいただき、また従業員の労働相談にものってもらったことを思い出します。

現在加入している労災保険の特別加入は、現場での業務中のアクシデントや、通勤中にけがをした場合に、治療費や休業補償など幅広い補償を受けられるようになり、自分自身や家族、そして従業員をも助けてくれるのだと心強く思っています。「労災保険特別加入」は、まさしく事業主のリスク管理の上で必要不可欠な制度ですので、まだ加入していない皆様には、ぜひお勧めしたいと思います。



#### 労災保険特別加入制度

お問い合わせ・お申込み先

当協会 労働保険部 労働保険事務組合 ☎052-962-0421



『労災保険  
特別加入制度』  
説明動画